

2025年度
事業報告書

自2025年4月1日 至2026年3月31日

公益財団法人 日本中毒情報センター

2025 年度事業報告書 目次

I 総務報告	3
1. 理事会	3
2. 評議員会	4
3. 寄附の状況	5
4. 国庫補助金交付状況	5
5. NBC 災害・テロ対策研修の実施	6
6. 賛助会員数と会費状況	6
7. 法人の運営体制の充実を図るための取り組み	6
II 事業報告	
[概要]	7
[詳細]	
1. 情報提供事業	11
1) 電話応答	
2) ホームページ	
3) 非緊急情報提供サービス	
2. 資料収集・整備事業	12
1) 基礎資料作成	
2) 中毒情報検索用データベース開発状況	
3) 統計解析用データベースの整備	
3. 啓発・広報事業	14
4. 教育・調査・研究事業	14
1) 教育事業	
2) 調査・研究事業	
3) 講演および学会発表、論文発表	
5. 連絡・調整事業	19
6. その他	19

表 1: 年別受信件数とその起因物質構成比

表 2: 中毒 110 番 月別受信件数

表 3: 中毒 110 番 都道府県別受信件数推移表

I 総務報告

1. 理事会

2025年度における理事会は、以下のとおり開催された。

●第61回理事会

- (1) 開催日時 2025年5月26日(月) 13:30~13:55
- (2) 開催方式 定款第42条第5項に基づくWebによる開催
- (3) 理事の総数 9名
- (4) 定足数 5名
- (5) 出席理事数 7名 水谷太郎、嶋津岳士、藤田慎一、織田順、遠藤容子、高野博徳、三瀬雅史
- (6) 出席監事数 2名 全員
- (7) 理事会決議の目的である事項：
 - ① 2024年度事業報告(案)の承認
 - ② 2024年度決算報告(案)の承認

●第62回定例理事会

- (1) 開催日時 2025年6月18日(水) 11:30~11:45
- (2) 開催場所 スクワール麴町「錦の間」
- (3) 理事の総数 9名
- (4) 定足数 5名
- (5) 出席理事数 8名 水谷太郎、嶋津岳士、藤田慎一、井上貴昭、織田順、遠藤容子、高野博徳、三瀬雅史
- (6) 出席監事数 2名 全員
- (7) 理事会決議の目的である事項：決議事項なし
- (8) 報告事項
 - ① 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

●第63回理事会

- (1) 開催日時 2025年8月21日(木)
- (2) 開催方式 定款第42条第5項に基づく電磁的方法による開催
- (3) 理事の総数 9名
- (4) 監事の総数 2名
- (5) 理事会決議の目的である事項：
 - ① 賃金(時給)職員処遇規程の改定について
 - ② 専門職職員給与規程の改定について
 - ③ 給与規程の改定について

●第64回理事会

- (1) 開催日時 2025年12月16日(火) 13:30~14:30
- (2) 開催方式 定款第42条第5項に基づくWebによる開催
- (3) 理事の総数 9名
- (4) 定足数 5名
- (5) 出席理事数 8名 水谷太郎、嶋津岳士、藤田慎一、奥村徹、
織田順、遠藤容子、高野博徳、三瀬雅史
- (6) 出席監事数 2名 全員出席
- (7) 理事会決議の目的である事項
 - ① 就業規則の改定について
 - ② 賃金(時給)職員処遇規程の改定について
- (8) 報告事項
 - ① 2025年度収支見込報告
 - ② 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

●第65回定例理事会

- (1) 開催日時 2026年3月23日(月) 13:00~14:00
- (2) 開催場所 東京駅八重洲倶楽部 第7会議室
- (3) 理事の総数 9名
- (4) 定足数 5名
- (5) 出席理事数 8名 水谷太郎、嶋津岳士、藤田慎一、奥村徹、
織田順、遠藤容子、高野博徳、三瀬雅史
- (6) 出席監事数 2名 全員出席
- (7) 理事会決議の目的である事項:
 - ① 2026年度事業計画(案)について
 - ② 2026年度収支予算(案)について
 - ③ 2026年度資金調達及び設備投資の見込について
 - ④ 第15回評議員会の開催について
- (8) 報告事項
 - ① 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告

2. 評議員会

2025年度における評議員会は、以下の通り開催された。

●第14回評議員会

- (1) 開催日時 2025年6月18日(水) 10:30~11:15
- (2) 開催場所 東京都千代田区麴町6-6 スクワール麴町「錦の間」
- (3) 評議員総数 16名
- (4) 定足数 9名
- (5) 出席評議員 13名
(出席評議員) 大友康裕、大西光雄、片桐康夫、清田和也、小井土雄一、

- 郡山一明、手嶋勇人、高岡弘光、高田和男、松浦克浩、
 山下陽一郎、山田晴久、若井聡智
 (欠席評議員) 伊藤正明、小林美晴、山本一夫
 (オブザーバー) 赤星昂己 (厚生労働省医政局地域医療計画課)
 下田周平、細川秀一、山下由記、吉岡敏治
 (出席理事) 水谷太郎、嶋津岳士、藤田慎一、井上貴昭、織田順、
 遠藤容子、高野博徳、三瀬雅史
 (出席監事) 坂本哲也、中山和則

(4) 議事 (審議議決事項)

- ① 2024 年度事業報告 (案) の承認
- ② 2024 年度決算報告 (案) の承認
- ③ 評議員の選任

(5) 参考 (報告事項)

- ① 2025 年度事業計画について
- ② 2025 年度収支予算について

3. 寄附の状況

2025 年度は、基本財産の寄附はなかったが、事業運営に係る寄附として、法人では全国農業協同組合連合会より 100 万円、個人では 8 名の寄附者より合計 27 万円、総合計 127 万円のご寄附を頂いた。

4. 国庫補助金交付状況

日本中毒情報センター情報基盤整備事業補助金として、2025 年度に厚生労働省から交付を受けた補助金の額、及びこれまでの累計額は下表の通りである。

(単位：千円)

交付年月日	年度別交付金額	累計交付金額
昭和 62 年以降累計	(26 年間)	634,080
2013 年度	14,770	648,850
2014 年度	14,770	663,620
2015 年度	14,995	678,615
2016 年度	14,995	693,610
2017 年度	14,995	708,605
2018 年度	14,995	723,600
2019 年度	14,995	738,595
2020 年度	14,995	753,590
2021 年度	14,995	768,585
2022 年度	14,995	783,580
2023 年度	14,995	798,575
2024 年度	14,995	813,570
2025 年度	14,995	828,565

5. NBC 災害・テロ対策研修の実施

当法人では厚生労働省の委託を受け、2005年度まで化学災害研修（毒劇物テロ対策セミナー）を実施していたが、2006年度以降はNとBとを加え、NBC 災害・テロ対策研修として実施している。2025年度は2回開催し、本事業の委託費は7,337,000円であった。

開催日： 第1回：2025年10月18日（土）～10月19日（日）

於： 筑波大学

受講生：10チーム50名

第2回：2025年11月22日（土）～11月23日（日）

於： 大阪急性期・総合医療センター

受講生：10チーム50名

6. 賛助会員数と会費状況

賛助会員数は数年前から減少傾向が続いている。2025年度は前年対比で、個人会員△36件、病院会員△1件、企業会員△1件、名義使用会員△2件、行政会員△1件となり、全体の会員数は41件の減少となった。会費額合計は名義使用会員の年会費額引き上げにより、全体で1億251万円と前年度対比884万円の増加となった。

会員数並びに会費状況は以下のとおりである。

2025年度賛助会員数及び会費状況

		会員数（件）	会費額（円）	会費年額（円）
個人会員	1	786	7,860,000	@10,000
団体 会員	病院	2	29,100,000	@100,000
	企業	3	1,950,000	@100,000
	名義使用	4	63,000,000	@600,000
	行政	5	600,000	@100,000
合計		1,207	102,510,000	

注) 上記実績は2025年度賛助会年度（2025年5月～2026年4月）における件数並びに金額を集計したものであり、会計年度の実績とは異なる。

7. 法人の運営体制の充実を図るための取り組み

- ・懲戒処分の細分化による法人運営体制の強化

就業規則に規定されている「懲戒」に関して、懲戒に該当する事象の発生時に適正な処分が実施できるよう、従来の処分項目「戒告」「減給」「出勤停止」「懲戒解雇」の4種類に「譴責」「降格」「諭旨解雇」の3種類を加えて7種類に細分化を行い、職員に周知徹底をした。

Ⅱ 事 業 報 告

[概要]

今年度も情報提供、資料収集・整備をはじめとする各種事業に積極的に取り組んだ。

電話応答による情報提供事業では、2025年に両中毒110番で受信した総受信件数は31,769件であり、昨年より1,269件増加した。名義使用企業会員を対象とした製品事故情報等のフィードバック・サービス(速報サービス)には、24社が参加し、2,126件の速報と402件の続報サービスを行った。また、医薬品による副作用等緊急の安全性に関する情報について、製薬企業の対応時間外に企業に代わって情報提供を行う受託業務は、3社から委託を受けて、合計で352件の照会に対応した。

Webサイトのアクセス件数は240,752件であった。一般向けの注意喚起として、季節性のある中毒事故を中心に9件の記事を掲載した。

資料収集・整備事業では、成分(群)別中毒情報である「オリジナルファイル」は医薬品1件について全面改訂、用途(製品群)別中毒情報「初期対応ファイル」は家庭用品2件の情報を更新した。同時に「初期対応ファイル」のうち昨年度までに整備した医薬品52件と自然毒20件について、2025年11月1日に書籍「発生状況からみた急性中毒初期対応のポイントー医薬品編／自然毒編」(へるす出版)として発刊した。

広報・啓発事業、教育・調査・研究事業も例年どおり実施した。講演については、医療従事者等への当法人の活動を紹介する講演をはじめ、化学災害対応を行う消防・警察職員や農薬取扱者などに対し14件の講演を行うとともに、7件の学会発表、3編の論文発表、6編の定期掲載物執筆を行った。

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室の「化学的健康被害症例対応システム」「消費者製品に含まれる化学物質による健康被害症例収集業務」としてデータ提供を行った。また、消費者庁消費者安全課の「事故情報データベース」へのデータ登録を151件実施した。厚生労働行政推進調査事業からの委託研究を実施した。

今年度も厚生労働省からの委託事業である「NBC災害・テロ対策研修」を2回(大阪市、つくば市)開催した。

以下に、2025年度事業の概略を述べる。

1. 情報提供事業

1) 電話応答

2025年に両中毒110番で受信した総受信件数は31,769件であり、昨年より1,269件増加した。品目別受信件数では、単品として最も多いのは例年同様たばこであった。なお、2025年の受信報告は雑誌「中毒研究」第39巻第3号に掲載予定である。

2008年度より名義使用企業会員を対象に開始した製品事故情報等のフィードバック・サービスには、2026年3月時点で24社が参加しており、2,126件の速報と402件の続報サービスを行った。

また、2006年5月より開始した医薬品による副作用等、緊急の安全性に関する情報について、製薬企業の対応時間外に企業に代わって情報提供を行う業務は、3社から委託を受けて、合計で352件の照会に対応した。それぞれの照会件数は253件(昨年度よ

り 12 件増)、66 件 (昨年度より 30 件減)、33 件 (昨年度より 23 件減) であった。

2) ホームページ

2025年のアクセス件数は240,752件であった。

(1) 「一般向け」サイト

中毒に関する話題、求人案内、更新情報などを掲載した。トップページのページビュー数は147,652件であった。一般向けの注意喚起として、季節性のある中毒事故を中心に9件の記事を掲載し、あわせてX (旧Twitter) による情報提供を行った。また、新たな試みとして、中毒事故防止の啓発標語にイラストをつけた「中毒かるた」のXでの発信を開始した。

(2) 「医療従事者向け」サイト

トップページのページビュー数は26,776件、中毒情報の検索ページのビュー数は42,972件、中毒情報のダウンロード数は246件であった。

(3) 「企業向け」サイト

トップページのページビュー数は4,172件であった。

(4) 書籍『発生状況からみた急性中毒初期対応のポイント』特設サイトによる情報提供

書籍購入者向けのアフターサービスと書籍の販売促進を目的に、2023年6月に特設サイトを開設した。今年度は「家庭用品編」2タイトルの情報を更新し、特設サイトのユーザーは「家庭用品編」3人、「農薬・工業用品編」1人の新規登録を行い、全ユーザー数は95人 (重複あり) となった。

3) 非緊急情報提供サービス

企業・マスコミ・行政等に対する各種統計情報、毒性情報等の提供件数は、51件であった。また、企業賛助会員向けのサービスとして行っている自社製品の問い合わせ件数や健康被害事故状況 (商品名、患者年令、状況、症状等に関する一覧) の提供件数は115件であった。

2. 資料収集・整備事業

医療機関向け中毒情報検索システム JP-M-TOX の販路拡大、利便性向上を目指して2024年5月から運用を開始した web 版の JP-M-TOX (JP-M-TOX for Web) の更新を行った。

成分 (群) 別中毒情報である「オリジナルファイル」は、医薬品 1 件について全面改訂を行い、医師の査読を受けて整備を終了した。また中毒情報センターの受信状況や収集した症例により得られた知見等を加えて、事故の発生実態に即した対応を行うための用途 (製品群) 別中毒情報「初期対応ファイル」は、家庭用品 2 件について情報を更新した。同時に「初期対応ファイル」のうち昨年度までに整備した医薬品 52 件と自然毒 20 件について、2025年11月1日に書籍「発生状況からみた急性中毒初期対応のポイントー医薬品年／自然毒編」(へるす出版) として発刊した。

また、2025年に受信したヒトの急性中毒に関する問い合わせデータ 24,517 件の解析作業を行い、解析結果を雑誌「中毒研究」第 39 巻第 3 号に公表予定である。医療機関からの問い合わせ全症例 (動物を含む) に追跡調査を実施し、1,902 件の問い合わせに対して調査用紙を発送して、961 症例について回答を得た (回答率 50.5%)。そのほか、JPIC web

サイトから中毒資料をダウンロードした医療従事者に対して症例調査への協力を依頼し回答を得た症例、医療機関から自主的に症例情報の登録を受けた症例等を収集・整備し、2025年までの症例収集数は61,170症例となった。

3. 啓発・広報事業

10周年記念事業として開始した自動音声応答による「たばこ誤飲事故専用電話」(072-726-9922)の2025年の利用件数は2,091件であった。なお、開始時点(1996年5月)からの累計は233,368件となった。

「たばこ誤飲防止」啓発資料に関して、一般社団法人日本たばこ協会に協力を頂いて刷新・制作し、リーフレット117万部、ポスター1万1千部を12月に全国の保健センター2,107箇所、保健所8箇所に配布すると共に、ホームページへの掲載とダウンロードによるデータ提供を行った。また、新聞・テレビ等マスコミによる取材、製品包装への名義使用にも例年どおりに協力した。

4. 教育・調査・研究事業

2012年度より開始した医師向け研修をはじめ、2006年度より受け入れを行っている薬学部学生の早期体験学習、実務実習に関連した研修・見学は、17回実施した。医師向け研修は、中毒110番での情報提供体験を通じて、プレホスピタルからの中毒診療の流れを理解し、さらに臨床現場だけでは充分経験できない幅広い中毒の知識と対応スキルを身につけることを狙いとしている。講演については、医療従事者等への法人の活動を紹介する講演をはじめ、化学災害対応を行う消防・警察職員、行政担当者や毒物劇物取扱責任者などに対し14件の講演を行った。

研究活動は、7件の学会発表、および3編の論文発表、6編の定期掲載執筆を行った。

また、昨年度に引き続き、厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室の「化学的健康被害症例対応システム」に関連し、本システムへの情報提供業務「消費者製品に含まれる化学物質による健康被害症例収集業務」を受託し、データ提供を行った。また、消費者庁消費者安全課の「事故情報データベース」に中毒110番で収集したデータ151件を登録した。厚生労働行政推進調査事業からの委託研究「市販薬の意図的摂取に関する問い合わせの集計及び解析業務」を実施した。

5. 連絡・調整事業

高野施設長は厚生労働省薬事審議会の臨時委員(指定薬物部会担当)、同省医薬局審査管理課の医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討委員会の委員として、三瀬施設長は同省厚生科学審議会健康危機管理部会の臨時委員、同省薬事審議会の臨時委員(薬事分科会、毒物劇物部会担当)として協力した。今田施設次長は同省薬事審議会の専門委員(毒物劇物調査会担当)として、竹内課長は同省薬事審議会の専門委員(家庭用品安全対策調査会担当)として、協力した。

飯田施設次長は消費者庁消費者安全調査委員会専門委員として協力した。

6. その他

1) 厚生労働省からの委託事業「NBC 災害・テロ対策研修」

厚生労働省医政局地域医療計画課からの委託により、昨年度に引き続き「NBC災害・テロ対策研修」を2回開催した。受講者は救命救急センター等の臨床医、看護師、薬剤師、事務員等で構成された1チーム5名（施設参加）で、2日間の研修を行った。第1回は10月18～19日（つくば市）に10施設（50名）、第2回は11月22～23日（大阪市）に10施設（50名）に対し、国立大学法人筑波大学および地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センターのご協力のもと、研修を実施した。

[詳細]

1. 情報提供事業

1) 電話応答

2025年に両中毒110番で受信した総受信件数は31,769件であり、昨年より1,269件増加した。大阪中毒110番の一般市民専用電話受信件数は、15,755件、医療機関専用電話は465件、賛助会員専用電話は678件、合計は16,898件で昨年と比較すると134件増加した。また、つくば中毒110番の一般市民専用電話受信件数は14,030件、医療機関専用電話は340件、賛助会員専用電話は501件、合計は14,871件で昨年と比較すると1,135件増加した。

2025年の受信報告は雑誌「中毒研究」第39巻第3号に掲載予定である。品目別受信件数では、単品として最も多いのは例年同様たばこであった。一般用鎮咳薬の意図的摂取の件数は若干減少しており、一般用医薬品全体の意図的摂取でも、6～19歳の割合が2024年よりやや減少した。

医薬品による副作用等、緊急の安全性に関する情報について、製薬企業の対応時間外に企業に代わって情報提供を行う受託業務を2006年5月より開始している。3社から委託を受けて、それぞれの照会件数は253件(昨年度より12件増)、66件(昨年度より30件減)、33件(昨年度より23件減)であった。

2008年度より名義使用企業会員を対象に開始した、製品事故情報等のフィードバック・サービスには、2026年3月時点で24社が参加しており、2,126件の速報と402件の続報サービスを行った。

2) ホームページ

中毒110番の電話相談が基本的に減少傾向を示すなか、特に医療従事者のJPIC利用および症例収集を促進するためにWebサイトをリニューアルし、2019年5月7日より運用を開始した。2025年のアクセス件数は240,752件(前年249,564件より8,812件減)であった。

(1) 「一般向け」サイト

中毒に関する話題、求人案内、更新情報などを掲載した。トップページのページビュー数は147,652件(前年152,944件より5,292件減)であった。一般向けの注意喚起として、季節性のある中毒事故を中心に9件の記事を掲載し、あわせてX(旧Twitter)による情報提供を行った。また、新たな試みとして、中毒事故防止の啓発標語にイラストをつけた「中毒かるた」のXでの発信を開始した。

(2) 「医療従事者向け」サイト

トップページのページビュー数は26,776件(前年29,705件より2,929件減)で、職種別の内訳は、医師37%、薬剤師31%(うち院内25%、調剤6%)、看護師7%、その他の医療関係者9%、消防6%、「NBCテロその他大量殺傷型テロ対処現地関係機関モデル」における関係機関1%、獣医師1%であった。中毒情報の検索ページのページビュー数は42,972件、中毒情報のダウンロード数は246件であった。

また、会員向けコンテンツ(医療従事者向け、企業向け共通)として、中毒関連文献検索データベースの書誌情報(413件)を追加した。

(3) 「企業向け」サイト

トップページのページビュー数は4,172件（前年4,015件より157件増）であった。公開許可をいただいた企業については、賛助会員企業名簿を更新した。

2022年7月より、名義使用賛助会員向けの新たなコンテンツとして、製品分類別の問い合わせ件数（速報値）を公開し毎月更新している。また、非会員企業が名義使用賛助会員への入会を検討するきっかけとなることを期待して、本コンテンツの一部を非会員にも公開している。

（4）書籍『発生状況からみた急性中毒初期対応のポイント』特設サイトによる情報提供

書籍購入者向けのアフターサービスと書籍の販売促進を目的に、2023年6月に特設サイトを開設した。特設サイトでは、書籍の綴じ込みハガキでアンケートに回答した書籍購入者が、既刊の「家庭用品編」「農薬・工業用品編」それぞれについて、書籍本文（書籍版）および更新ファイル（最新版）のPDFをダウンロードすることができる。今年度は「家庭用品編」2タイトルの情報を更新した。また「家庭用品編」3人、「農薬・工業用品編」1人の新規ユーザー登録を行い、特設サイトの全ユーザー数は95人（重複あり）となった。

3) 非緊急情報提供サービス

“非緊急”、つまり、現在治療すべき患者がいない場合、または、自らは治療を行っていない組織（企業、行政、マスコミ等）からの問い合わせは、中毒110番業務に支障をきたさないよう、各担当から各種統計情報や資料等を提供している。2025年度は51件の問い合わせがあった。問い合わせ件数が多かったものとして、中毒情報センターのホームページで注意喚起を行った「学校での硫化水素の実験中の事故」に関して、マスコミからの問い合わせが6件あった。以下に問い合わせがあった機関別の件数をまとめた。

非緊急時の情報提供		合計（51件）
報道／出版関連	20件	（毎日新聞、NHK、テレビ朝日等）
医療関連機関	11件	（西宮市消防局、出雲市消防本部等）
行政機関	6件	（埼玉県庁等）
医療機関	5件	
その他	9件	（企業等）

企業賛助会員向けサービスとして行っている自社製品の問い合わせ件数や、健康被害事故情報の企業別提供件数は115件で、詳細は下表の通りである。

会員種別	提供内容
企業賛助会員	13件 自社製品の問い合わせ件数のみ
名義使用賛助会員	102件 自社製品で問い合わせがあった商品名、患者年齢、状況、症状等の健康被害事故情報の一覧表

2. 資料収集・整備事業

昨年度に引き続き、厚生労働省から交付を受けた国庫補助金（中毒情報センター情報基盤整備事業）による中毒情報に関する資料の収集と整備を行った。

1) 基礎資料作成

(1) 中毒情報ファイル（オリジナルファイル、初期対応ファイル、手引きファイル）

成分（成分群）別中毒情報である「オリジナルファイル」は、医薬品1件について全面改訂を行い、医師の査読を受けて整備を終了した。成分（成分群）別中毒情報の総数は、単品情報をあわせ718件である。

一般市民対応用の用途（製品群）別中毒情報「手引きファイル」は、中毒情報センターの受信状況や収集した症例により得た知見等を加えて、事故の発生実態に即した対応を行うための「初期対応ファイル」への更新を順次行い、あわせて書籍として編集・出版を進めてきた。今年度は家庭用品2件について情報を更新し、一般市民対応用の用途（製品群）別中毒情報（初期対応ファイル、手引きファイル）の総数は730件となった。同時に「初期対応ファイル」のうち昨年度までに整備した医薬品52件と自然毒20件は、2025年11月1日に書籍「発生状況からみた急性中毒初期対応のポイントー医薬品編／自然毒編」（へるす出版）として発刊した。

(2) 商品情報ファイル

新規に作成された商品情報ファイルは2,232品目で、累計は101,634品目となった。情報整備作業は、名義使用企業会員対象の製品事故情報等のフィードバック・サービスにおける対象製品を最優先で実施し、その他、名義使用会員からの情報提供分や事故発生時に緊急照会し提供を受けた情報等についても順次進めている。また設立以来蓄積してきた古い形式の文書データについても、現行のデータベースへの移行作業を進めている。

(3) 文献情報ファイル

例年と同様、新着雑誌や医学関連文献を検索できるデータベースから中毒関連文献を抽出し、文献データベースに2,610件を登録した。JPICの会員向けwebサイトで公開している中毒文献書誌情報（和雑誌収載文献）は、413件の書誌情報を追加し、14,561件となった。

2) 中毒情報検索用データベース開発状況

医療機関向け中毒情報検索システム JP-M-TOX の販路拡大、利便性向上を目指して2024年5月から運用を開始したweb版のJP-M-TOX（JP-M-TOX for Web）の更新を行った。JP-M-TOX for Webには、商品情報48,769件とオリジナルファイル718ファイル、初期対応ファイル383ファイルを収載した。検索可能な中毒起因物質の名称は156,815件であり、利用申し込みのあった医療機関および医療行政機関で利用されている。

3) 統計解析用データベースの整備

2025年に入手した受付登録データ（31,769件）を入力し、そのうちヒトの急性中毒に関するデータ24,517件の解析作業を行った。解析結果は、例年と同様、雑誌「中毒研究」第39巻第3号に公表予定である。

医療機関からの問い合わせ全症例（動物を含む）に対し、追跡調査を実施した。1,902件の問い合わせに対して調査用紙をFAXもしくは郵送で送付するほか、JPIC webサイトでの症例情報登録により、961症例について回答を得た（回答率50.5%、うちFAXによる返信225件、JPIC webサイトで登録27件）。そのほか、JPIC webサイトから中毒資料をダウンロードした医療従事者に対して症例調査への協力を依頼し回答を得た症例、

医療機関から自主的に症例情報の登録を受けた症例等を収集・整備し、2025年までの症例収集数は61,170症例となった。

3. 啓発・広報事業

10周年記念事業として開始した自動音声応答による「たばこ誤飲事故専用電話」(072-726-9922)の2025年の利用件数は2,091件であった。なお、開始時点(1996年5月)からの累計は233,368件となった。

「たばこ誤飲防止」リーフレット及びポスターに関して、一般社団法人日本たばこ協会に協力を頂いて刷新・制作し、リーフレット117万部、ポスター1万1千部を12月に全国の保健センター2,107箇所、保健所8箇所に配布すると共に、ホームページへの掲載とダウンロードによるデータ提供を行った。

2025年度に実施した主な啓発・広報活動を下表にまとめた。

1) 出版・展示関係

時期	出版物・展示	内容
11.	第1回 NBC 災害・テロ対策研修 テキストブック[配信]	研修テキスト
12.	第2回 NBC 災害・テロ対策研修 テキストブック[配信]	研修テキスト
12.	たばこ誤飲防止ポスター、リーフレット[配布]	誤飲事故を防止するために

2) 名義使用関係

(総数 77 件)

公共団体	37 件	(消費者庁、都道府県、区市町村、保健所、保健センター、病虫害防除所 等)
企業	26 件	(名義使用賛助会員 等)
出版／報道関係	3 件	(風讀社、新聞各社 等)
その他の団体	10 件	(クロップライフジャパン、全国農薬協同組合 等)
その他	1 件	(病院 等)

4. 教育・調査・研究事業

1) 教育事業

2012年度より開始した医師向け研修をはじめ、2006年度より受け入れを行っている薬学部学生の早期体験学習、実務実習に関連した研修・見学を次のとおり計17回実施した。

(1) 医師向け研修

医師向けの中毒110番体験研修は、中毒110番での情報提供体験を通じて、プレホスピタルからの中毒診療の流れを理解し、さらに臨床現場だけでは充分経験できない幅広い中毒の知識と対応スキルを身につけることを狙いとした特徴ある研修である。

東京ベイ・浦安市川医療センターの専攻医(後期研修医)4名(2025年4月1名、5月1名、6月1名、7月1名)、東京都立小児総合医療センターの医師2名(2026年2月1名、3月1名)がつくば中毒110番で研修を受けた。

(2) 薬剤師向け研修

大阪大学医学部附属病院薬剤部の研修生(2026年7月17日36名、10月23日29

名、2025年1月15日14名)に対して講義を実施した。

(3) 薬学部学生の「早期体験学習」

2025年9月10日に神戸薬科大学1年生6名に対して大阪中毒110番にて実施した。

(4) 薬学部学生の長期実務実習に関連した見学・実習

薬局実習や病院実習を受講中の薬学部5年生を対象に、下表のとおり計5回(のべ34名)の見学や実習をつくば中毒110番にて実施した。

	時期	内容	受入人数	内訳
1	2025. 4.22	見学・ 実習	5名	学生5名(医療創生大学2名、国際医療福祉大学、帝京平成大学、千葉科学大学各1名)
2	6.16	見学・ 実習	7名	学生7名(日本大学2名、東京理科大学、慶応義塾大学、城西大学、北里大学、星薬科大学各1名)
3	7.31	見学・ 実習	7名	学生7名(横浜薬科大学、国際医療福祉大学各2名、日本大学、慶応義塾大学、昭和薬科大学各1名)
4	10.23	見学・ 実習	9名	学生7名(日本大学、帝京大学各2名、昭和薬科大学、国際医療福祉大学、星薬科大学、北里大学、日本薬科大学1名)
5	2026. 3.9	見学・ 実習	6名	学生6名(国際医療福祉大学2名、城西大学、日本薬科大学、北里大学、帝京大学1名)

(5) 医学部学生の見学実習

筑波大学医学群医学類4年生5名に対し、「筑波大学M4社会医学実習」として2025年6月19日につくば中毒110番で見学実習を実施した。

2) 調査・研究事業

行政機関(厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室、消費者庁消費者安全課)に対して「中毒事件事例の報告」を行った。また、厚生労働行政推進調査事業からの委託研究「市販薬の意図的摂取に関する問い合わせの集計及び解析業務」を実施した。

(1) 中毒事件事例の収集と報告

行政機関等に対して行った「中毒事例の報告」は以下の通りである。

① 厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室 消費者製品に含まれる化学物質による健康被害症例収集業務

2019年度より、消費者製品に含まれる化学物質を原因とする健康被害症例について、科学的な知見に基づき対応を検討しその重大性に基づき化学物質規制または注意喚起等の行政対応をとり同様の健康被害を防ぐことを目的に「化学的健康被害症例対応システム」の運用が開始された。当法人は旧制度に引き続き、本システムへの情報提供業務「消費者製品に含まれる化学物質による健康被害症例収集業務」を受託し、データ提供をおこなった。

4半期ごとの定例報告として4-6月19例、7-9月18例、10-12月19例、1-3月11例を報告した。

また、2025年度より新たに追加された誤使用等について、半期ごとの報告として、

4-9月 73例、10-3月 55例を報告した。

異常事例（死亡事例、入院事例、加療 30 日以上的事例など）として、誤使用等から漂白剤、除草剤、自動車用スケール除去剤の 3 例を報告した。

② 消費者庁消費者安全課の「事故情報データベース」へのデータ登録

登録対象は中毒 110 番で医療機関から問い合わせを受け追跡調査により収集した「入院加療や通院を必要とした不慮の事故事例」のうち、事故発生状況や健康被害等の観点から情報共有する必要がある事例とし、「公益財団法人日本中毒情報センター 中毒事故に関する受付登録データベース」として取り扱われる。今年度登録の 151 症例は、2026 年 3 月 26 日付けでインターネット上の「事故情報データベースシステム」<https://www.jikojoho.caa.go.jp/ai-national/> で国民向けに公開された。

(2) 市販薬の意図的摂取に関する問い合わせの集計及び解析業務

令和 6～7 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金「濫用等のおそれのある医薬品の成分指定に係る研究 (24KC2005、研究代表者：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根卓也先生) からの委託研究として、2019 年～2024 年の 6 年間に於ける市販薬の意図的摂取の問い合わせを解析した。本事業の成果は指定濫用防止医薬品の指定に係る調査審議において参考資料とされた。

3) 講演・講義および学会発表、論文発表

医療従事者等への当法人の活動を紹介する講演をはじめ、学会等での発表、化学災害対応を行う消防・警察職員や農薬取扱者などに対し 14 件の講演を行った。研究活動として 7 件の学会発表、3 編の論文発表、6 編の定期掲載執筆を行った。

(1) 講演・講義

	時期	会議・講演会・講義名	講演者	タイトル/内容	開催地
1	2025.6.19	2025 年度岩手県農薬危害防止講演会 (リモート)	石井	「農薬中毒の基礎知識」	岩手県
2	7.17	2025 年度大阪大学医学部附属病院薬剤部薬剤部実務実習制度 講義	三瀬	「中毒情報と薬剤師の役割」	大阪府
3	10.7	兵庫県広域防災センター 専科教育 特殊災害科	三瀬	「毒劇物中毒の基礎知識等」 ・中毒事故、化学災害における原因物質の基礎知識と消防活動上の留意点 ・災害発生時における日本中毒情報センターとの連携	兵庫県
4	10.23	2025 年度大阪大学医学部附属病院 薬剤部薬剤部実務実習制度 講義	三瀬	「中毒情報と薬剤師の役割」	大阪府
5	12.15	滋賀県消防学校 専科教育 特殊災害科	水川 今田	「毒劇物中毒の基礎知識等」 ・中毒事故、化学災害に	滋賀県

				おける原因物質の基礎知識と消防活動上の留意点 ・災害発生時における日本中毒情報センターとの連携	
6	2026.1.14	緊急消防援助隊教育科 NBC コース第 15 回講義	高野	「災害発生時における日本中毒情報センターとの連携」	東京都
7	1.15	2025 年度大阪大学医学部 附属病院 薬剤部研修制度 講義	三瀬	「中毒情報と薬剤師の役割」	大阪府
8	1.16	京都市消防学校 専科教育 特殊災害課程（リモート）	水川 今田	「毒劇物中毒の基礎知識等」 ・中毒事故、化学災害における原因物質の基礎知識と消防活動上の留意点 ・災害発生時における日本中毒情報センターとの連携	京都府
9	1.16	三重県消防学校 専科教育 特殊災害課程（リモート）	梶原	「毒劇物中毒の基礎知識等」 ・中毒事故、化学災害における原因物質の基礎知識と消防活動上の留意点 ・災害発生時における日本中毒情報センターとの連携	三重県
10	1.19	令和 6 年度埼玉県農業指導 マスター研修会	石井	「農薬中毒対策の基礎知識」	埼玉県
11	1.26	令和 7 年度埼玉県ゴルフ場 農薬安全使用管理士研修会	石井	「農薬中毒対策の基礎知識」	埼玉県
12	2.18	2025 年度大阪府卸勤務薬剤師会継続研修	三瀬	日本中毒情報センターの活動と役割ーたばこからサリンまでー	大阪府
13	2.20	岐阜県消防学校特殊災害科第 12 期生専科教育	米谷 梶原	「毒劇物中毒の基礎知識等」 ・中毒事故、化学災害における原因物質の基礎知識と消防活動上の留意点 ・災害発生時における日本中毒情報センターとの連携	岐阜県
14	3.19	「東京都 子どもセーフティプロジェクト」オンラインセミナー（Web 配信）	高野	「誤飲・誤えんによる事故の実態と想定される事故予防策」	東京都

(2) 学術図書および学術雑誌発表論文他

- ① 三瀬雅史: 化学物質管理における日本中毒情報センターの活用. 月刊化学物質管理 2025;10(4): 60-67.
- ② 河上強志, 波多野弥生, 三瀬雅史, 今田優子, 田原麻衣子, 河野幸江, 内山奈穂子: 「家庭用防水スプレー製品等安全確保マニュアル作成の手引き(第3版)」改訂後の中毒事故症例の解析.中毒研究 2026;38(4): 385-393.
- ③ 森川剛, 大谷典生, 奥田勝博, 斉藤剛, 永澤明佳, 奈女良昭, 三瀬雅史, 山口浩明, 日本中毒学会分析委員会: 日本中毒学会 薬毒物分析プラットフォームについて.中毒研究 2025;38(4): 4402-406.

(3) 定期掲載

中毒研究: 中毒情報センターから (ニュース欄)

- ① 公益財団法人日本中毒情報センター: 2024年受信報告.中毒研究 2025; 38(3): 285-317.
- ② 梶原力, 米谷亮, 水川裕美子, 今田優子, 三瀬雅史, 飯田薫, 水谷太郎: 日本中毒情報センターで10年間に受信した洗濯用パック型液体洗剤の事故の解析.中毒研究 2026; 38(4): 4407-411.
- ③ 石井巧真, 飯田薫, 米谷亮, 竹内明子, 今田優子, 高野博徳, 水谷太郎: ADHD治療薬による急性中毒事故の実態調査.中毒研究 2026; 39(1): 63-67.

中毒研究: 海外中毒情報文献

- ④ 今田優子, 波多野弥生, 遠藤容子: 海外中毒情報文献1)~18). 中毒研究 2025; 38(3):320.
- ⑤ 今田優子, 波多野弥生, 遠藤容子: 海外中毒情報文献1)~17). 中毒研究 2025; 38(4): 430.
- ⑥ 今田優子, 波多野弥生, 遠藤容子: 海外中毒情報文献1)~17). 中毒研究 2026; 39(1): 72.

(4) 学会発表

- ① 三瀬雅史, 水川裕美子, 梶原力, 今田優子, 波多野弥生, 高野博徳, 水谷太郎, 嶋根卓也: 日本中毒情報センターの問い合わせ状況からみた市販薬の意図的摂取の現状. 第47回日本中毒学会総会・学術集会, 2025/7/26 (東京)
- ② 高野博徳: パネルディスカッション「医薬品中毒と情報」日本中毒情報センターにおける医薬品の中毒情報の提供. 第47回日本中毒学会総会・学術集会, 2025/7/26 (東京)
- ③ 三瀬雅史: ワークショップ「労働災害対応の現状と課題」日本中毒情報センターにおける労働災害対応の現状と課題. 第47回日本中毒学会総会・学術集会, 2025/7/27 (東京)
- ④ 三瀬雅史: シンポジウム「薬毒物中毒対応の最前線: 薬剤師の役割と深化」薬剤師が担う中毒情報の収集と的確な情報提供. 第35回日本医療薬学会年会, 2025/11/22 (兵庫)
- ⑤ 石井巧真, 飯田薫, 竹内明子, 高野博徳, 水谷太郎: ADHD治療薬による急性中毒の実態調査. 第39回日本中毒学会東日本地方会, 2026/1/24 (東京)
- ⑥ 藤田菜摘, 石井巧真, 米谷亮, 梶原力, 今田優子, 高野博徳, 三瀬雅史, 水谷太郎: 小児によるグミタイプのサプリメントの誤飲事故の傾向. 第46回日本中毒学会西日本地方

会, 2026/2/28 (大阪)

- ⑦ 今田優子, 梶原力, 竹内明子, 飯田薫, 三瀬雅史, 高野博徳, 水谷太郎: シンポジウム「有毒植物による健康被害と薬学の役割」日本中毒情報センターの受信状況からみた有毒植物による健康被害の現状と課題. 日本薬学会第 146 年会, 2026/3/27 (大阪)

5. 連絡・調整事業

厚生労働省薬事審議会の臨時委員(指定薬物部会担当)として高野施設長が、臨時委員(薬事分科会、毒物劇物部会担当)として三瀬施設長が、専門委員(家庭用品安全対策調査会担当)として竹内課長が、専門委員(毒物劇物調査会担当)として今田施設次長が協力した。また、厚生労働省厚生科学審議会健康危機管理部会の臨時委員として三瀬施設長が、同省医薬局審査管理課の医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討委員会の委員として高野施設長が、消費者庁消費者安全調査委員会の専門委員として飯田施設次長が協力した。

なお、化学テロ初動対応機関向けの Web 講義を、2021 年 4 月 1 日より当法人 web サイトにて配信している。

6. その他

1) 厚生労働省からの委託事業「NBC 災害・テロ対策研修」

厚生労働省医政局地域医療計画課からの委託により、昨年度に引き続き「NBC災害・テロ対策研修」を2回開催した。受講者は救命救急センター等の臨床医、看護師、薬剤師、事務員等で構成された1チーム5名(施設参加)で、2日間の研修を行った。第1回は10月18日～19日(つくば市)に10施設(50名)、第2回は11月22～23日(大阪市)に10施設(50名)に対し、国立大学法人筑波大学および地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センターのご協力のもと、研修を実施した。なお、今年度よりオンデマンドの事前ウェブ講義を導入し、対面研修を従来の3日間から2日間に短縮した。

年別受信件数とその起因物質構成比

表1
公益財団法人 日本中毒情報センター

比較項目	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年	平成9年	平成10年
電話連絡者													
一般市民	19,313 (85.9)	29,381 (82.9)	28,292 (82.2)	27,084 (80.2)	32,550 (81.4)	33,597 (81.6)	36,303 (82.6)	39,685 (83.7)	38,693 (83.3)	36,394 (78.6)	33,223 (79.2)	32,965 (73.7)	35,855 (76.9)
医療機関	2,878 (12.8)	5,393 (15.2)	5,453 (15.8)	5,978 (17.7)	6,520 (16.3)	6,604 (16.1)	6,692 (15.2)	6,741 (14.2)	6,648 (14.3)	8,620 (18.6)	7,823 (18.6)	10,869 (24.3)	9,849 (21.1)
その他	280 (1.3)	679 (1.9)	693 (2.0)	719 (2.1)	934 (2.3)	953 (2.3)	968 (2.2)	985 (2.1)	1,088 (2.4)	1,296 (2.8)	929 (2.2)	894 (2.0)	907 (2.0)
計	22,471	35,453	34,438	33,781	40,004	41,154	43,963	47,411	46,429	46,310	41,975	44,728	46,611
中毒起因物質													
家庭用品	14,792 (73.8)	23,102 (71.9)	22,452 (72.8)	21,733 (72.6)	22,941 (71.1)	23,311 (70.9)	24,385 (70.6)	26,898 (71.9)	26,302 (71.5)	25,998 (70.1)	23,693 (69.6)	24,645 (69.0)	25,097 (68.5)
カハコ	3,107	4,494	4,370	4,393	4,894	5,666	6,058	6,841	6,645	6,424	5,596	5,663	5,267
化粧品	1,842	2,570	2,712	2,153	2,721	2,678	3,122	3,493	3,223	3,234	3,118	3,253	3,338
石鹸・洗剤	1,463	2,561	2,761	2,614	2,613	2,504	2,590	2,932	3,195	2,912	2,791	2,965	2,988
殺虫剤	791	1,974	1,993	1,814	2,061	2,088	2,105	2,240	2,382	2,171	1,747	1,774	2,023
文具類	923	1,248	1,248	1,066	1,483	1,438	1,588	1,764	1,715	1,707	1,607	1,599	1,739
防虫剤	859	1,239	1,080	985	896	844	863	866	716	738	654	760	692
体温計	859	1,191	1,048	975	974	953	1,006	928	898	830	762	735	634
乾燥剤	628	944	864	863	822	892	1,063	1,113	1,072	1,148	1,044	1,183	1,354
その他	4,320	6,881	6,376	6,870	6,477	6,248	5,990	6,721	6,456	6,834	6,374	6,713	7,062
医薬品	3,388 (16.9)	5,532 (17.2)	5,471 (17.8)	5,470 (18.3)	5,827 (18.0)	5,944 (18.1)	6,491 (18.8)	6,747 (18.0)	6,762 (18.4)	7,058 (19.1)	6,837 (20.1)	7,388 (20.7)	7,537 (20.6)
医療薬	1,563	2,490	2,472	2,537	2,682	2,789	3,011	3,111	3,119	3,387	3,213	3,487	3,682
一般薬	1,825	3,042	2,999	2,933	3,145	3,155	3,480	3,565	3,643	3,671	3,624	3,901	3,855
農薬	657 (3.3)	1,388 (4.3)	1,126 (3.7)	1,081 (3.6)	996 (3.1)	1,045 (3.2)	1,060 (3.1)	913 (2.4)	889 (2.4)	1,111 (3.0)	970 (2.9)	1,110 (3.1)	1,215 (3.3)
自然毒	443 (2.2)	767 (2.4)	629 (2.0)	668 (2.2)	778 (2.4)	837 (2.5)	808 (2.3)	942 (2.5)	810 (2.2)	825 (2.2)	652 (1.9)	675 (1.9)	765 (2.1)
工業用品	451 (2.2)	815 (2.5)	868 (2.8)	839 (2.8)	1,237 (3.8)	1,278 (3.9)	1,364 (3.9)	1,443 (3.9)	1,506 (4.1)	1,604 (4.3)	1,440 (4.2)	1,484 (4.1)	1,586 (4.3)
その他	330 (1.6)	523 (1.7)	270 (0.9)	163 (0.5)	523 (1.6)	465 (1.4)	444 (1.3)	497 (1.3)	530 (1.4)	488 (1.3)	441 (1.3)	419 (1.2)	457 (1.2)
計	20,061	32,127	30,816	29,954	32,302	32,880	34,552	37,440	36,799	37,084	34,033	35,721	36,657
(中毒例のみ)													

比較項目	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
電話連絡者													
一般市民	35,243 (76.1)	36,780 (75.1)	36,487 (75.4)	33,228 (73.1)	33,340 (74.0)	30,979 (74.5)	29,839 (74.7)	28,461 (74.2)	35,522 (78.9)	39,142 (81.1)	42,652 (85.0)	42,130 (86.0)	42,191 (86.7)
医療機関	10,157 (21.9)	11,010 (22.5)	10,702 (22.1)	10,940 (24.0)	10,403 (23.1)	9,394 (22.6)	8,975 (22.5)	8,557 (22.3)	7,927 (17.6)	7,287 (15.1)	5,862 (11.7)	5,398 (11.0)	5,077 (10.4)
その他	904 (2.0)	1,177 (2.4)	1,232 (2.5)	1,301 (2.9)	1,301 (2.9)	1,301 (3.0)	1,142 (2.9)	1,359 (3.5)	1,567 (3.5)	1,863 (3.9)	1,661 (3.3)	1,487 (3.0)	1,395 (2.9)
計	46,304	48,967	48,421	45,469	45,047	41,602	39,956	38,377	45,016	48,292	50,175	49,015	48,663
中毒起因物質													
家庭用品	25,336 (68.3)	26,140 (66.9)	25,668 (66.3)	24,258 (65.0)	24,216 (65.5)	21,889 (64.0)	21,085 (64.0)	19,251 (63.0)	22,249 (64.2)	23,640 (64.5)	24,612 (65.4)	24,038 (64.9)	23,463 (62.8)
カハコ	5,366	5,050	4,553	4,024	3,523	3,200	2,864	2,595	3,345	3,637	4,088	3,692	3,230
化粧品	3,349	3,572	3,810	3,530	3,764	3,183	2,948	2,600	3,153	3,393	3,618	3,597	3,557
石鹸・洗剤	3,056	3,202	3,054	2,875	2,823	2,604	2,612	2,429	2,659	2,915	2,800	2,775	2,610
殺虫剤	1,957	2,126	1,964	1,921	1,876	1,796	1,524	1,785	1,827	1,827	1,929	2,026	1,863
文具類	1,770	1,916	1,880	1,781	1,904	1,732	1,685	1,585	1,758	1,735	1,728	1,710	1,747
防虫剤	691	761	738	593	621	516	534	466	494	537	542	518	451
体温計	682	587	536	539	491	439	462	362	387	325	359	295	274
乾燥剤	1,283	1,343	1,268	1,388	1,392	1,331	1,367	1,206	1,319	1,526	1,817	1,911	1,979
その他	7,182	7,583	7,865	7,607	7,822	7,088	6,937	6,484	7,349	7,745	7,731	7,514	7,752
医薬品	7,676 (20.7)	8,790 (22.5)	8,995 (23.2)	9,025 (24.2)	8,752 (23.7)	8,428 (24.7)	8,301 (25.2)	7,842 (25.7)	8,790 (25.4)	9,202 (25.1)	9,663 (25.7)	9,585 (25.9)	10,796 (28.9)
医療薬	3,935	4,668	4,976	5,003	4,948	4,997	5,108	4,939	5,438	5,753	6,101	6,198	7,144
一般薬	3,741	4,122	4,019	4,022	3,804	3,431	3,193	2,903	3,352	3,449	3,562	3,387	3,652
農薬	1,142 (3.1)	1,119 (2.9)	1,089 (2.8)	995 (2.7)	937 (2.5)	883 (2.6)	844 (2.6)	760 (2.5)	824 (2.4)	831 (2.3)	701 (1.9)	669 (1.8)	519 (1.4)
自然毒	858 (2.3)	818 (2.1)	846 (2.2)	807 (2.2)	809 (2.2)	758 (2.2)	714 (2.2)	714 (2.3)	840 (2.4)	977 (2.7)	852 (2.3)	852 (2.3)	751 (2.0)
工業用品	1,574 (4.3)	1,692 (4.3)	1,565 (4.0)	1,553 (4.2)	1,449 (3.9)	1,454 (4.3)	1,310 (4.0)	1,395 (4.6)	1,274 (3.7)	1,315 (3.6)	1,116 (3.0)	1,169 (3.2)	1,067 (2.9)
その他	489 (1.3)	494 (1.3)	571 (1.5)	652 (1.7)	802 (2.2)	775 (2.3)	701 (2.1)	580 (1.9)	653 (1.9)	662 (1.8)	707 (1.9)	720 (1.9)	740 (2.0)
計	37,075	39,053	38,734	37,290	36,965	34,187	32,955	30,542	34,630	36,627	37,651	37,033	37,336
(中毒例のみ)													

比較項目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
電話連絡者													
一般市民	40,318 (86.7)	38,825 (87.1)	38,722 (87.7)	41,452 (88.3)	39,885 (88.6)	37,605 (88.0)	36,782 (88.6)	35,913 (88.8)	35,977 (89.6)	32,190 (88.9)	32,000 (89.7)	28,139 (88.2)	26,976 (88.4)
医療機関	4,740 (10.2)	4,367 (9.8)	3,959 (9.0)	3,962 (8.4)	3,732 (8.3)	3,771 (8.8)	3,371 (8.1)	3,198 (7.9)	2,856 (7.1)	2,854 (7.9)	2,492 (7.0)	2,564 (8.0)	2,405 (7.9)
その他	1,434 (3.1)	1,397 (3.1)	1,448 (3.3)	1,530 (3.3)	1,416 (3.1)	1,352 (3.2)	1,357 (3.3)	1,332 (3.3)	1,299 (3.2)	1,146 (3.2)	1,172 (3.3)	1,202 (3.8)	1,119 (3.7)
計	46,492	44,589	44,129	46,944	45,033	42,728	41,510	40,443	40,132	36,190	35,664	31,905	30,500
中毒起因物質													
家庭用品	22,339 (62.0)	20,813 (60.4)	19,898 (59.4)	21,116 (59.3)	20,520 (59.4)	19,113 (57.6)	17,827 (55.9)	16,448 (53.3)	16,920 (56.0)	14,755 (54.3)	14,254 (52.2)	12,812 (51.9)	12,040 (52.9)
カハコ	2,874	2,550	2,409	2,693	2,850	2,905	2,296	2,007	1,883	1,570	1,674	1,589	1,664
化粧品	3,403	3,135	2,919	3,172	3,090	2,739	2,654	2,719	2,949	2,723	2,617	2,134	1,851
石鹸・洗剤	2,545	2,497	2,561	2,710	2,382	2,382	2,141	2,279	2,427	2,124	1,844	1,680	1,699
殺虫剤	1,753	1,539	1,516	1,427	1,367	1,183	1,114	1,113	1,120	951	710	694	679
文具類	1,542	1,502	1,565	1,601	1,659	1,662	1,568	1,357	1,118	945	1,001	909	700
防虫剤	481	436	375	335	282	255	255	203	179	158	169	136	121
体温計	263	223	210	214	166	147	135	68	136	75	63	56	42
乾燥剤	2,077	1,865	1,648	1,690	1,545	1,409	1,118	782	642	601	655	561	489
その他	7,401	7,066	6,695	7,274	7,179	6,431	6,546	5,920	6,466	5,608	5,521	5,053	4,795
医薬品	10,605 (29.4)	10,703 (31.1)	10,696 (31.9)	11,351 (31.9)	10,682 (30.9)	10,455 (31.5)	10,520 (33.0)	10,938 (35.					

令和7年

中毒110番 月別受付件数

表2
公益財団法人 日本中毒情報センター

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	1日平均	構成比(%)
1. 総受付件数	2,198	2,161	2,510	2,405	2,640	2,701	2,801	2,790	2,815	2,893	2,747	3,108	31,769	86.8	100.0
急性中毒	1,697	1,668	1,942	1,855	2,011	2,054	2,195	2,203	2,251	2,315	2,196	2,491	24,878	68.0	78.3
急性中毒以外	501	493	568	550	629	647	606	587	564	578	551	617	6,891	18.8	21.7
異物	153	136	168	155	151	155	158	156	151	173	151	153	1,860	5.1	5.9
その他	348	357	400	395	478	492	448	431	413	405	400	464	5,031	13.7	15.8
2. 急性中毒電話連絡者	1,697	1,668	1,942	1,855	2,011	2,054	2,195	2,203	2,251	2,315	2,196	2,491	24,878	68.0	100.0
一般市民	1,519	1,489	1,731	1,608	1,754	1,813	1,909	1,975	1,995	2,090	2,018	2,263	22,164	60.6	89.1
医療機関	130	131	149	184	183	160	205	164	174	147	126	151	1,904	5.2	7.7
その他	48	48	62	63	74	81	81	64	82	78	52	77	810	2.2	3.3
3. 急性中毒内訳															
(1)家庭用化学製品	848	863	923	937	1,068	1,120	1,228	1,265	1,295	1,230	1,039	1,215	13,031	35.6	52.4
乾燥剤	34	33	35	42	30	38	44	39	34	45	31	47	452	1.2	1.8
鮮度保持剤	13	20	7	7	12	9	7	10	18	13	22	18	156	0.4	0.6
化粧品	122	144	135	151	167	187	167	180	202	199	131	158	1,943	5.3	7.8
石鹼・洗剤	137	128	164	150	166	143	154	168	194	174	173	224	1,975	5.4	7.9
漂白剤	60	78	81	85	85	95	108	127	147	124	118	158	1,266	3.5	5.1
殺虫剤	25	18	21	26	77	85	118	99	74	82	41	43	709	1.9	2.8
たばこ関連品	131	148	146	143	161	162	177	180	191	179	182	183	1,983	5.4	8.0
文具	58	49	41	60	60	59	60	60	58	59	45	61	670	1.8	2.7
防虫剤	5	4	11	12	6	12	13	4	6	14	16	10	113	0.3	0.5
電池	19	14	15	24	24	17	12	24	24	24	19	27	243	0.7	1.0
殺そ剤	6	6	3	3	6	5	4	1	4	4	5	2	49	0.1	0.2
体温計	4	6	4	5	3	3	1	2	8	1	2	6	45	0.1	0.2
園芸用品	16	9	17	12	17	16	18	12	14	9	11	19	170	0.5	0.7
玩具	43	46	52	50	49	58	61	47	72	44	49	56	627	1.7	2.5
その他	175	160	191	167	205	231	284	312	249	259	194	203	2,630	7.2	10.6
(2)医薬品	661	629	827	693	670	652	700	706	724	805	923	952	8,942	24.4	35.9
医療薬	474	464	586	491	489	449	498	488	494	585	682	690	6,390	17.5	25.7
一般薬	187	165	241	202	181	203	202	218	230	220	241	262	2,552	7.0	10.3
(3)農薬	6	7	10	38	43	31	27	25	20	28	15	18	268	0.7	1.1
(4)自然毒	71	75	68	81	111	114	104	88	98	128	95	112	1,145	3.1	4.6
(5)工業用品	56	47	49	49	58	67	65	52	40	63	58	99	703	1.9	2.8
灯油	9	6	8	5	5	2	1	3	4	4	7	17	71	0.2	0.3
その他	47	41	41	44	53	65	64	49	36	59	51	82	632	1.7	2.5
(6)その他	55	47	65	57	61	70	71	67	74	61	66	95	789	2.2	3.2
食品	45	40	56	46	45	51	51	41	50	47	53	82	607	1.7	2.4
その他	10	7	9	11	16	19	20	26	24	14	13	13	182	0.5	0.7
急性中毒計	1,697	1,668	1,942	1,855	2,011	2,054	2,195	2,203	2,251	2,315	2,196	2,491	24,878	68.0	100.0

令和7年

中毒110番 都道府県別受信件数推移表

表3
公益財団法人 日本中毒情報センター

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	1日平均	構成比(%)	対10万人
1 北海道	52	61	53	65	49	59	72	78	84	54	50	54	731	2.0	2.9	14.5
2 青森県	0	1	5	7	3	1	4	12	6	6	6	2	53	0.1	0.2	4.5
3 岩手県	6	5	10	1	8	7	7	11	5	15	17	10	102	0.3	0.4	8.9
4 宮城県	35	30	33	31	39	28	38	31	30	44	40	33	412	1.1	1.7	18.3
5 秋田県	9	4	5	2	1	6	6	8	5	4	8	5	63	0.2	0.3	7.0
6 山形県	6	10	8	6	7	5	12	11	13	8	14	16	116	0.3	0.5	11.5
7 福島県	12	15	7	8	17	23	11	23	21	19	20	27	203	0.6	0.8	11.6
8 茨城県	53	41	72	54	64	56	51	55	59	62	75	68	710	1.9	2.9	25.3
9 栃木県	22	29	19	24	25	29	27	29	42	39	30	22	337	0.9	1.4	17.9
10 群馬県	23	15	29	33	27	30	20	18	25	30	40	35	325	0.9	1.3	17.2
11 埼玉県	121	119	121	109	128	144	140	150	147	150	150	171	1,650	4.5	6.6	22.5
12 千葉県	92	93	92	99	104	122	99	109	137	131	100	130	1,308	3.6	5.3	20.9
13 東京都	154	155	193	196	234	248	246	236	258	246	245	274	2,685	7.3	10.8	18.9
14 神奈川県	127	121	140	118	159	147	177	145	176	178	176	184	1,848	5.0	7.4	20.0
15 新潟県	13	19	16	24	21	21	20	28	23	26	17	23	251	0.7	1.0	12.0
16 富山県	3	7	9	7	5	5	7	11	6	8	7	8	83	0.2	0.3	8.3
17 石川県	13	10	19	12	14	12	14	18	20	5	16	20	173	0.5	0.7	15.8
18 福井県	3	8	4	7	8	7	13	16	14	14	10	8	112	0.3	0.5	15.2
19 山梨県	6	7	3	5	8	17	9	13	13	13	22	12	128	0.3	0.5	16.2
20 長野県	21	17	31	41	27	29	30	29	37	32	36	45	375	1.0	1.5	18.9
21 岐阜県	18	10	21	12	16	13	20	20	22	24	23	23	222	0.6	0.9	11.6
22 静岡県	53	44	51	51	58	52	60	56	57	68	64	70	684	1.9	2.7	19.4
23 愛知県	112	105	107	118	105	102	128	140	136	116	138	130	1,437	3.9	5.8	19.3
24 三重県	13	19	24	23	28	28	33	42	31	34	29	37	341	0.9	1.4	19.9
25 滋賀県	9	20	20	17	15	19	24	29	21	28	22	24	248	0.7	1.0	17.7
26 京都府	39	34	34	28	42	40	39	49	45	44	38	57	489	1.3	2.0	19.4
27 大阪府	256	256	310	263	298	303	310	276	297	353	304	366	3,592	9.8	14.4	41.0
28 兵庫県	79	79	87	98	80	96	112	105	97	125	88	131	1,177	3.2	4.7	22.1
29 奈良県	29	28	45	48	45	48	47	52	39	53	42	60	536	1.5	2.2	41.7
30 和歌山県	31	23	26	22	24	18	28	28	32	22	21	24	299	0.8	1.2	34.0
31 鳥取県	10	6	8	6	3	5	2	7	8	2	7	6	70	0.2	0.3	13.2
32 島根県	4	6	11	4	8	8	9	11	12	8	9	11	101	0.3	0.4	15.7
33 岡山県	28	21	20	42	31	48	38	36	38	29	31	37	399	1.1	1.6	21.8
34 広島県	32	28	40	29	42	28	41	44	36	50	33	49	452	1.2	1.8	16.7
35 山口県	12	13	13	12	13	14	16	13	19	15	20	16	176	0.5	0.7	13.7
36 徳島県	4	5	11	6	9	13	21	16	10	13	15	10	133	0.4	0.5	19.4
37 香川県	5	7	8	11	5	5	10	12	10	9	11	8	101	0.3	0.4	11.0
38 愛媛県	14	18	17	20	24	21	18	19	23	26	17	17	234	0.6	0.9	18.3
39 高知県	11	7	8	6	9	10	11	14	11	9	6	11	113	0.3	0.5	17.2
40 福岡県	52	53	71	64	66	78	90	59	58	76	75	85	827	2.3	3.3	16.2
41 佐賀県	4	6	12	5	6	6	10	10	9	9	10	7	94	0.3	0.4	11.9
42 長崎県	7	12	8	11	13	9	17	14	11	15	12	14	143	0.4	0.6	11.4
43 熊本県	9	6	14	17	18	12	14	19	10	18	18	28	183	0.5	0.7	10.8
44 大分県	7	5	10	11	11	13	12	20	15	13	15	20	152	0.4	0.6	14.0
45 宮崎県	13	11	17	2	16	11	12	12	8	12	10	11	135	0.4	0.5	13.1
46 鹿児島県	9	18	16	11	14	15	14	15	15	10	18	21	176	0.5	0.7	11.5
47 沖縄県	14	11	13	15	18	17	19	13	19	16	10	22	187	0.5	0.8	12.8
小計	1,645	1,618	1,891	1,801	1,965	2,028	2,158	2,162	2,210	2,281	2,165	2,442	24,366	66.6	97.9	19.6
48 海外	2	0	2	0	1	0	1	0	1	1	2	2	12	0.0	0.0	—
49 不明	50	50	49	54	45	26	36	41	40	33	29	47	500	1.4	2.0	—
合計	1,697	1,668	1,942	1,855	2,011	2,054	2,195	2,203	2,251	2,315	2,196	2,491	24,878	68.0	100.0	—